

令和3年度経営学科ゼミ選定資料(ゼミの概要について)

研究室名	統計科学研究室	担当教員	森 裕一
担当教員の専門分野			
マーケティングや世の中を大きく動かすデータサイエンス,その情報を分析する有効な手段としての統計の理論的な研究およびコンピュータによる数値的検討や新しい手法の開発・プログラム化などを行っています。たとえば,データをわかりやすく可視化したり,たくさんの調査項目の中からよりよい項目を精選したり方法などです。また,計算の効率化や統計教育用のデータサイトをWeb上に構築することも行っています。これらは,計算機統計学の分野に入る研究です。入門から専門までのさまざまなデータ分析とそのシステムおよびコンピュータ利用を日々研究しています。			

ゼミの概要について
森ゼミのテーマは「統計的分析手法を駆使して、マーケティングや社会のデータを分析し、新たな知見を得ること」です。実際には、統計組とコンピュータ組に分かれて次のような研究をしています。 【統計分野】 ・統計手法やソフトをマスターし、データ解析 ・統計関連のツール集を作成 【コンピュータ分野】 ・コンピュータ言語をマスターし、アプリ作成 ・Webアプリを利用しシステム構築 国際的な研究交流もあります。研究がおもしろくなると大学院に進学して研究を続けます。

ゼミの担当教員がゼミに来てほしい学生に期待すること
当然ながら、データ分析とコンピュータに興味がある人を望みます。 しかし、それよりも大切なことは、ゼミに来て、「教えてもらおう」ということではなく、「自ら学びとってやろう」、「卒業時にはこの分野の専門家になってやろう」という心だと思います。テーマを決め、その問題解決に向けて、根拠となる情報を集め、分析し、正しく伝える、このノウハウをしっかりと身に付け、社会での基礎を作っていきます。

今までのゼミ活動の紹介
代表的な卒業論文のテーマをあげます。 ・機械学習の研究 -瀬戸大橋アンケートのデータを用いて- ・ベイジアンネットワークの活用 -昼食場所の選択- ・買い物弱者の可能性について -地理情報を用いて- ・レビューサイトの日英比較 -テキストマイニングを利用して- ・スポーツデータの統計的分析 -投手力によるチームの考察とクオリティスタートの評価- ・shinyを利用した統計解析アプリケーションの作成

その他希望する学生に伝えておきたいこと
2010年度からは「岡山県統計グラフコンクール」に挑戦,県では常に上位で,最近では全国大会にも進んでいます。また,データコンペに参加したり,他大学とのゼミ交流や企業さんからの相談事案に協力することもあります。こういったことにもしっかりと力を発揮してくれたらと思います。

ゼミ選択のために担当教員の研究室を訪問する際の注意事項について
オフィスアワーには研究室にいますようにしますが,他は不在のことが多いかもしれません。もし,なかなか会えないようであれば,メールでアポを取ってくれると助かります。